

## 第27回いせはら市展 写真部門

### 入賞者

伊勢原市長賞	西 健爾	春の訪れ	伊勢原市内
伊勢原市議会議長賞	高橋 直美	かがやく時間の中で	伊勢原市総合運動公園
伊勢原市教育委員会賞	鳶田 直樹	大きく育て	平塚市
優秀賞 (風景・ネイチャー)	江頭 良弘	山桜	西丹沢・三保ダム上
優秀賞 (風景・ネイチャー)	富樫 正一	朝陽を受けてーコマクサー	北アルプス燕岳
優秀賞 (人物・スナップ)	山口 一雄	光の造形	小田原市
優秀賞 (人物・スナップ)	金澤 雅義	五月の風神	伊勢原市高森
審査員奨励賞 (風景・ネイチャー)	高山 明照	生まれたぞ	伊勢原市
審査員奨励賞 (風景・ネイチャー)	沼田 勝子	緑流	清川村
審査員奨励賞 (風景・ネイチャー)	曾我 博	24H	駿河小山
審査員奨励賞 (人物・スナップ)	穂積 守久	我想う	東京都武蔵野市
審査員奨励賞 (人物・スナップ)	佐藤 隆	和の美	伊勢原市大山
審査員奨励賞 (人物・スナップ)	相庭 幸子	明日に向かって	伊勢原市総合運動公園

### 入選者

込山 定之	一心泣き相撲	比々多神社	茂泉 愛	梅雨の季節の贈り物	長野県池田町	
土屋 力	絆 (ツミの親子)	八王子市内	鹿生 文男	歩んで来た道	厚木・あじさいの丘	
土屋 力	雨の朝	岩手県雫石町	ホテルの窓	鹿生 文男	主役はペット	厚木・森の里
伊藤 さや香	三兄弟	宮ヶ瀬	鹿生 あや子	雫の連弾	運動公園	
伊藤 さや香	晴れの日	大和市	鹿生 あや子	なかよし	江ノ島水族館	
山本 修一	涼	南足柄市	穂積 守久	湧き立つ	伊勢原市	
山本 修一	クライマックス	愛知県豊田市 (香岡溪)	森下 敦	朝陽を浴びるキャラバン隊	モロッコサハラ砂漠	
和田 英明	背中で語るガンディズム	丹沢・大山	森下 敦	そんなに積んで大丈夫	モロッコアーモンド畑	
高山 明照	映る	山形県朝日町	倉田 えり	桜の道案内	松田山	
西 健爾	英虞湾	伊勢志摩	倉田 えり	英知の窓	八王子の大学	
杉山 勝巳	吉兆の予感	朝霧高原	蔭山 陽一	永久に幸あれ	渥美半島	
杉山 勝巳	感動的情景	七沢・不動尻	岡村 安浩	似合いのカップル	銀座	
真野 勝	癒しの一時	山梨県昇仙峡	岡村 安浩	伊勢原アート街を歩く	伊勢原市	
真野 勝	惜秋の散歩道	伊勢原運動公園	沼田 勝子	夢中	伊勢原運動公園	
清水 咲季	陰日向	横浜市鶴見区	島田 雅裕	エアフォース・ワン	東京都福生市	
茂泉 愛	攻防	長野県	島田 雅裕	巨艦	横須賀市	

(●は実行委員)

曾我 博	A5	平塚市	日高 龍博	いこいの森	ふじやま公園
石川 浩一	12月の木漏れ日	明治神宮外苑	日高 龍博	お参り済んで	高幡不動
石川 浩一	真夜中の疾走	川崎市内	青木 英雄	私審査員	自宅
大室 幸子	静寂	日光	青木 英雄	花とチョウ	自宅
山口 一雄	何か？	伊勢原市	佐藤 隆	出初式	伊勢原市内
平野 百花	午前6時47分	鵜沼海岸	相庭 幸子	青空に願いを込めて	伊勢原市田中
平野 百花	君にとっては日常	竹富島	阿部 一郎	紅秋 1	伊勢原市内
高橋 直美	イツ、ショータイム？	千津ふれあい公園	阿部 一郎	紅秋 2	伊勢原市内
佐藤 泰彦	赤い傘	大山こま参道	大川 雅行	羽衣（カワセミ♀）	玉川
鳶田 直樹	愛のマイホーム	大磯町	大川 雅行	ダツを運ぶミサゴ	平塚柳島海岸
江頭 良弘	愉しの花々	花菜ガーデン	田村 あかり	家族写真フリースタイル	伊勢原大神宮
富樫 正一	幻の岩峰	北イタリアドロミテ	田村 あかり	卒業！	伊勢原市内
柴田 富洋	突き	太陽王国（白鳥城内）	金田 昭夫	春の彩	花菜ガーデン
浅田 靖久	夜走ケーブルカー	大山ケーブルカー大山駅	熊澤 康正	蜜を求めて	伊勢原市沼目
山口 勇	夕映え	秦野市内	熊澤 康正	逆矛の舞	寒川町富山
山口 勇	里の目覚め	足柄上郡	● 中村 隆成	夢中	平塚花菜ガーデン
金澤 雅義	五月のシャボン玉	伊勢原市高森			

## 出品協力者

無鑑査

神戸 信義 ブルーライト・イセハラ 伊勢原市善波 第12回、第14回伊勢原市長賞受賞者

新城 英一 行軍 伊勢原市大山寺 第11回、第19回市長賞受賞者

池田 厚子 メガネの目 病院 第10回、第21回伊勢原市長賞受賞者

大場 憲子 魅せる女 井の頭弁財天 第22回、第23回伊勢原市長賞受賞者

## 審査講評

### 《全体講評》

応募作品が77点と盛況だったことに拍手を送ります。コロナ禍の不安の中でも、写真愛好家たちが社会に向け動き始めた証なのです。

確かな被写体を正面から見据え表現しようとしたネイチャー部門と、現場での一瞬のひらめきや視点を重視したスナップ部門の違いが表れ楽しい審査となりました。その中で、各部門の特徴が際立った作品が入賞しました。ぜひ市展会場でその違いを見比べてください。

### 《伊勢原市長賞》

…西 健爾「春の訪れ」…

背伸びをする如くまっすぐに成長するつくしの姿を、背景の山と比較させるべくローアングルからの視線でその伸びゆく様子を効果的に強調して見せ、生命力の息吹を表現しました。右側の草もあたたかみつくしの呼応するようなコミカルな存在としてあります。残雪の残る山の様子が季節感を演出し春の到来を物語る題名も的確な作品として市長賞に推薦します。

### 《伊勢原市議会議長賞》

…高橋 直美「かがやく時間の中で」…

なぜ二人は目をつむりながらも微笑み、ふれあっているのか？その訳はわかりませんがとても幸せである印象を感じ作者もその様子に心ひかれてシャッターを切ったに違いありません。現代の人々が求めている大切なものにも感じてなりません。

### 《伊勢原市教育委員会賞》

…畠田 直樹「大きく育て」…

雛鳥の足を突っ張り身体一杯に伸ばして餌をもらおうとする姿に、本能が持つ生命力が溢れています。カタログになりがちな写真から脱却し、生態までも追求した作者の深い視点が素晴らしい作品を生み出しています。

### 《優秀賞》

…江頭 良弘「山桜」…

満開の山桜を左に据え重心の移動で動感を出し、場所を示すつり橋をさりげなく右上に配した画面構成の見事さが光ります。さらにバラバラに訪れる草木のクライマックスを絶妙なタイミングで捉えた観察力が光ります。

### 《優秀賞》

…富樫 正一「朝陽を受けて-コマクサ-」…

高山植物の女王、コマクサの可憐さを見事にとらえました。何といっても逆光で朝露が光るという好条件を最大に引き出すために、カメラを地面に押し付けて撮ったかのようなローアングルが勝因でした。

### 《優秀賞》

…山口 一雄「光の造形」…

何気ない風景の中でも光のもたらすマジックで思わぬ光景が演出されることもしばしばあります。幾何学的なフォルムの面白さに光線の具合が交差した時に繰り出す現代的な光景を作者の眼はしっかりと発見しました。

### 《優秀賞》

…金澤 雅義「五月の風神」…

予想外の、一瞬の世界を作り出すのも写真の面白いところ。遊びの途中ででしょうか、部屋の中で躍動感豊かにジャンプする子のポーズは、かの屏風絵の風神様そっくりです。背景に見える室内様子も家庭の生活感が出ています。

<p>《審査員奨励賞》 …高山 明照「生まれたぞ」…</p>	<p>《審査員奨励賞》 …沼田 勝子「緑流」…</p>
<p>カマキリの赤ちゃんが一齐に孵化した瞬間に遭遇した貴重な作品です。自然の中で無防備なこの状態は瞬く間に消えてしまいます。よほど運がよかったのでしょう。偶然に遭遇した時の瞬発力と技術力の勝利です。</p>	<p>画面全体を緑色に染めてしまうという、自然の不思議さが効果を上げました。タイトルのように、流れ落ちる水さえも緑のグラデーションで表現した作者の感性が光ります。滝の音までも吸い込んでしまったようです。</p>
<p>《審査員奨励賞》 …曾我 博「24H」…</p>	<p>《審査員奨励賞》 …穂積 守久「我想う」…</p>
<p>蛍の乱舞はカメラマンなら誰もが一度はシャッターを押したいと願っている被写体です。しかし撮影条件が難しく多くは途中で諦め断念しています。その中で、作者の24時という真夜中まで撮影を続けた頑張りが秀逸です。</p>	<p>片光線という独特なライティングに挑戦して銅像を印象的な撮り方で表現しました。顔も必要な情報部分だけに光をあて、胸部は筋骨の強さがわかるようになど印象的に見せようとする作者の意図がよくわかります。</p>
<p>《審査員奨励賞》 …佐藤 隆「和の美」…</p>	<p>《審査員奨励賞》 …相庭 幸子「明日に向かって」…</p>
<p>逆光線だからこそ黒い着物が存在感を見せています。息の合う二人の舞に僅かな時間差が生じてしまったハプニングが逆に舞の流れを1枚の写真のなかで順を追って奏でるような効果に結びつき、舞の美しさを引き立てました。</p>	<p>夕方の光線に長く伸びる人の影、グラウンド整備の砂煙などが練習か、試合だったのかはわかりませんが1日の終わりの余韻を感じさせます。選手個々の動作の様子も面白いです。明日に向かってという彼らを激励する題名もいいです。</p>

◆ 審査員 ◆ 尾辻 弥寿雄 亀井 正樹